

# アテco·opーション

## 12

2016 DECEMBER  
本体  
205円  
+税

特集

丹波篠山、大好き！  
美しい里山に囲まれて、地元の幸を味わったり、懐かしい校舎でカ

とつておきの、  
神戸案内！

坂を上っておいしい町へ。  
海を感じる、おしゃれな町へ。

神戸案内！

三宮・元町・北野のレストランから、  
開港150年を迎える神戸港、  
老舗が連なる元町商店街エリア、  
神戸に来たらぜひ立ち寄りたい、  
人気のカフェ＆雑貨店など、いま話題の、  
港町神戸の楽しみ方をご紹介！



鶴さんの、大人の、クリスマス。

ほみさんの、酒粕は、使える！

[www.coop-net-station.net](http://www.coop-net-station.net)

ご意見・ご感想をお寄せください  
編集室直通ダイヤル

受付 ●月～金曜 10:00～17:00  
078・842・3636

## 歩いてもっと健康に②

取材・文／上村悦子 イラスト／清水みどり



アドバイスをいただいたのは…

長尾クリニック院長

長尾和宏(ながお・かずひろ)さん

1984年東京医科大学卒業後、大阪大学第二内科入局。95年尼崎市に長尾クリニックを開業。年中無休の外来診療から在宅医療まで「人を診る」総合医療をめざす。医学博士。日本尊厳死協会副理事長。近著に『親の「老い」を受け入れる』(ブックマン社)、『病気の9割は歩くだけで治る!』(山と渓谷社)など多数。関西国際大学、東京医科大学客員教授。58歳。

問い合わせ／△尼崎市昭和通7-242

☎06-6412-9090 www.nagaoclinic.or.jp

くことは脳にもいいですよ」と、患者さんに言い続けています。そのためには、どんな歩き方がいいのか紹介したいと思います。

まず自分の足に合った靴を見つけてください。「歩きたい!」という気持ちにさせてくれる靴です。それから一度、自分の立ち姿勢、歩き方を鏡で確認してみましょう。気づかないうまでも背中が丸まっていますか?重心が左右どちらかに寄っていますか?背筋を伸ばしてまっすぐ立って、肩甲骨と骨盤を意識してください。

おすすめしたいのは、転倒予防になる「体幹ウォーキング」です。骨盤を固定して、ひじを後ろに引いて、肩甲骨を意識しながら歩きます。わかりやすく言えば、競歩のように伸ばしてまっすぐ立って、肩甲骨と骨盤を意識してください。

## 効果的な歩き方を教えてください

### 始めたいと思っています。

### 介護予防のためにウォーキングを

上半身をねじる感覚です。こうして歩くと、

ジムに行かなくても道路や公園で簡単に体幹トレーニングができることに。体幹を鍛えると、バランス感覚がよくなつて、転倒予防になります。みなさん健康長寿を望まれますが、その源が転倒予防。そして、その源が体幹トレーニング、楽しく正しく歩くことです。

せつかくのウォーキングでも、何気なくとぼとぼ歩いている方が多いもの。体幹トレーニングになると、歩けば、楽くなつて健康になります。でも、無理はしないこと。あるいは何歩いたかにこだわらず、とにかく実際に歩くことです。

### 認知症予防に「ながらウォーキング」

#### 川柳ウォーキング

歩きながら視界に入ってくるものを題材に五・七・五の川柳を詠みながら。よい句ができたら記憶し、家でノートに残すと頭の体操にも。

#### 見ながらウォーキング

景色を見ながら歩くだけでも、「視覚情報の処理」+「歩き」でいちばん手軽な認知症予防に。

#### 足腰が悪い人は 「室内ウォーキング」

椅子やベッドに座ったまま足踏み。座ったまま、かかとの上げ下げ。座ったままラジオ体操。手足を動かしていれば元気に。



#### 計算ウォーキング

計算しながら歩くこと。よく使われるのは「50から3ずつ」あるいは「100から7ずつ」引いていく計算。

#### カラオケウォーキング

鼻歌程度から、周りに人がいない時はお気に入り曲を声を出して歌いながら。脳が活性化され手軽な音楽療法に。

### 転倒予防に 「体幹ウォーキング」

ひじをしっかりと後ろに引いて、肩甲骨を意識しながら上半身をねじる感覚で。



### 脳が活性化する 「ながらウォーキング」

また、脳を鍛えるためにも、足を使って歩くことがいちばん。認知症予防や認知症の進行を抑えるのに、もつとも手軽で効果的なのがウォーキングです。歩くことで脳内の酸素が増え、血流がよくなるのです。しかも、脳細胞は大人になれば減る一方だと考えられてきましたが、歩けば脳の神経細胞を増やし、頭の働きをよくすることもわかつてきました。

とはいえ、歩くだけではもつたないので、みなさんにおすすめしているのが頭を使いながら歩く「ながらウォーキング」です。計算しながら、川柳を詠みながら、カラオケしながらの「ながら歩き」。年齢とともに脳の神経回路は減つていきますが、運動と頭の体操を同時に行うと、認知機能が改善され、より脳の活性化になるわけです。

もし、ウォーキングしたくても外では無理という方は、室内ウォーキングを。座つて足を動かしたり、椅子にもたれて足踏みするのも立派なウォーキングです。歩くことは人間の基本動作。どんな状況でもあきらめないで歩いてほしいですね。